

ひと
ひと
ひと

「今は力をつける時、これからは創作も」

は…」

縦137センチ横70センチの全紙に丁寧に書いた1000文字。「墨の色が変わるので、続けて書き上げなくて

作家協会臨書展で、一般に交じり、童顔残る高校2年生が準大賞に輝いた。

3年生で無鑑査奨励賞受賞。これに限らず成田山全国競書大会読売賞、選挙の標語を書く書道コン

クールなど、数々のコンクールでの入賞実績を持つ。曾祖父、祖母、母と続く書道家一家。友人を誘い、遊び半

分で通った母の書道教室。「人と同じでは親には書道が好き」へと変わったのが中学3年の時。練習はきつかつたが、その頃からちょっと練習すると違うような字が書けるようになつた。それは快感だった。母親の指導によろしく努力を続け、コンクールに出すこと

に、持ち前の素質が徐々に花開いた。

「今は臨書で力をつける時、これからは創作も



現代書作家協会臨書展で準大賞、無鑑査奨励賞などを受賞した、書道家一家の4代目

あいづ ゆか
栗津 由佳さん

小学3年生の時。練習はきつかつたが、その頃からちょっと練習すると違うような字が書けるようになつた。それは快感だった。母親の指導によろしく努力を続け、コンクールに出すこと

に、国人と交流し、日本文化を紹介するような仕事につきたい」と言う大学1年生は夢いっぱい。書の世界に留まらず、あれもこれも吸収したいという積極的な可愛らしいお嬢さんだ。弟と4人家族。南区西田町在住。